



**Press Release**

**HBC 北海道放送株式会社**

※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味でつかわれる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いが込められています。

2019年10月3日



**被災地の子どもたちが「災害食レシピ」に挑戦し**

**その物語を「絵本」で発信**

**～「防災・復興・まちづくり」をテーマに取り組み～**

北海道放送株式会社(HBC)は、安平町とクックパッド株式会社と共に、「防災・復興・まちづくり」をテーマにした食育活動に取り組みます。

安平町は昨年9月に発生した北海道胆振東部地震で大きな被害を受けた被災地の一つで、復興の途上にあります。同町では、地方創生推進事業の一つとして、町内の子どもたちを対象に、放課後の学びをサポートする事業を「あびらぼ」の名称で展開しています。この「あびらぼ」に通う小中学生を中心にした町内の子どもたちが、地元で生産される食材について学び、それらを材料にして災害時に役立つ新たなオリジナルレシピを作ることになりました。地元でどのような製品が作られているのか、農家のおじさんやおばさんはどのような思いで作物を育てているのか、去年の震災の時、どのような被害を受け、そこからどうやって立ち直ろうとしているのか、等々、地元の営みをあらためて学び、オリジナルの災害食レシピを作って、災害に備える意識を高めます。

クックパッドが提供する、月に一冊食育絵本が届くサービス「おりょうりえほん」の運営チームでは、子どもたちに絵本作りのワークショップを行います。最終的に一冊の食育絵本を仕上げ、子どもたちと共に安平町の魅力を全国に発信します。

HBCはこの活動に、安平町とクックパッド株式会社と共に、地方創生と食育を支援する活動として取り組みます。

●スケジュール:

① 9月29日(日)

事前プログラムとして、子どもたちが安平町内の農家に聞き取り調査、レシピづくり

② 10月14日(月・祝)

オリジナル災害食レシピの発表、調理と試食、絵本作りのワークショップ

(当日の取材は可能です。詳細は下記までお問い合わせください)

●協業事業者の情報:

あびらぼ <https://www.facebook.com/abilab2019/>

クックパッド株式会社「おりょうりえほん」 <https://ehon.cookpad-kids.jp/>